

## CO2原単位設定に伴った技術指針修正(案)の概要

- ・技術指針は、平成16年2月に策定され本編と資料編からなる。
- ・現行の技術指針の「環境質の価値」について、これまでの検討会での議論を踏まえ、修正案を作成。
- ・技術指針には本編と資料編があるが、本編は、他の項目同様、必要最低限の記載にとどめ、その他の説明事項を資料編に記載。

### 【現行の技術指針の構成と今回の修正箇所】

#### 本編

- 第1章 本指針の考え方
  - 第1節 目的
  - 第2節 位置づけ
- 第2章 費用便益分析の基本的留意事項
  - 第1節 事業評価における費用便益分析
    - 第1項 新規事業採択時評価
    - 第2項 再評価
  - 第2節 費用便益分析で算定する評価指標
  - 第3節 共通事項
    - 第1項 社会的割引率
    - 第2項 残存価値
    - 第3項 評価の対象期間等の設定
  - 第4節 費用の計測
  - 第5節 便益の計測
    - 第1項 便益計測の考え方
    - 第2項 各種便益原単位の設定の考え方**
    - 第3項 防災事業のリスク評価
  - 第6節 再評価における留意事項
    - 第1項 費用・便益の計測
    - 第2項 再評価結果の取り扱い
  - 第7節 感度分析
    - 第1項 目的
    - 第2項 感度分析の実施
    - 第3項 感度分析結果の取り扱い
  - 第8節 データ及び分析結果等の蓄積

#### 参考編

事業分野間における評価指標等設定の考え方の整合性の確保への対応

1. 費用便益分析において算定する評価指標とその活用方法
2. 事業分野間における現役原単位等の整合性
  - 2-1 整合性の確保
  - 2-2 時間価値
  - 2-3 人的損失額
  - 2-4 環境質の価値**
3. 社会的割引率の取り扱い
4. 残存価値の取り扱い